

ありがとうの気持ちを持って

五年一組

高塚

沢偉

ぼくのお父さんは、病気でした。病院から
突然電話がなつて、ぼくが病院に着いた時に
はお父さんはもう亡くなつておりました。お母さん
とお姉ちゃん、ぼくはたくさん涙を流しまし
た。とても辛かったです。たしさんの人があ
そう式に来てくれました。ぼくにあたたかい
言葉かけしてくれました。今も学校から帰る
と夕飯に食べてね。と、近所の人がおいしい

料理を持って来てくれたり、「困つていたら
何でも言つておいで。」と声をかけてくれま
す。ぼくの周りには、やさしく支えてくれる
人がたくさんいます。お母さんも、そんな支
えてくれるみんなに、感謝しながら生きて
いこうと、言っています。ぼくは、その気持ち
を大切に、これからもしっかりとがんばりま
すと心に思いながら生活していこうと決めま
した。